

不安全状態・ 行動の排除を

前田道路北海道支店

前田道路北海道支店（小野和夫支店長）は14日、札幌市中央区のロイトン札幌で2023年度安全大会を開いた。写真。支店、協力会社から約110人が参加し、一丸となって労働・交

通・環境災害の絶滅にまい進する決意を新たにした。

冒頭、小野支店長は「物的要因な不安全な状態と、人的要因の不安全な行動の双方または一方をなくすことができれば、ほとんどの労働災害は防げる。作業現場から災害発生要因を減少させる視点で、リーダーシップを発揮して労働災害防止対策に取り組んでほしい」と積極的な安全活動を要請した。

来賓として出席した守安弘周常務執行役員は全社的に類似事故が多く発生している点を重視し「社員一人一人に類似事故の事例を周知し、作業前に少しでも思い出して事故のないように作業に当たってほしい」と訴えた。

